

# FUJITSU RFID・センサーソリューション

## アイエキスパート EyeExpert

### 世界最小クラスのアイトラッキングシステム

EyeExpertは、今まで容易には得ることの出来なかった人の視線位置（見ている場所）を非接触型のセンサーで検知するシステムです。小型の視線センサーと制御ソフトウェアで構成されます。

本システムで検知したデータは、本製品に付属のツールを使用して可視化できます。また、データを取得するAPIを使用することで、他のアプリケーションと連携したリアルタイムなデータ活用が可能となります。

様々な分野で活かせるアイトラッキングシステム「EyeExpert」が、お客様のデジタル革新を強力に支援します。



## 「EyeExpert」が選ばれる3つの理由

### 1. 世界最小クラスの小型視線センサー

コンパクトなので目立つことなく簡単・手軽に陳列棚などに設置が可能です。不特定多数の人のナチュラルな視線データを、大量に取得することができます。

### 2. すぐに使える可視化ソフトがセット

検知・収集した視線データをcsv形式で蓄積するため、用途に応じた自在な可視化が可能です。

### 3. アプリケーションとの連携、開発が容易

視線データを取得するAPIを活用し、お客様独自のアプリケーション開発が可能です。



小型視線センサー：7.1cm×1.2cm×1.2cm

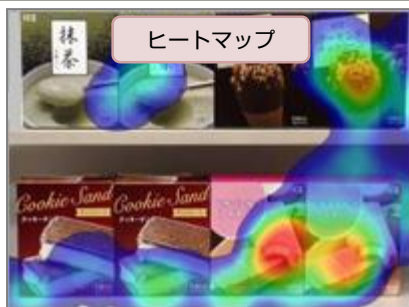
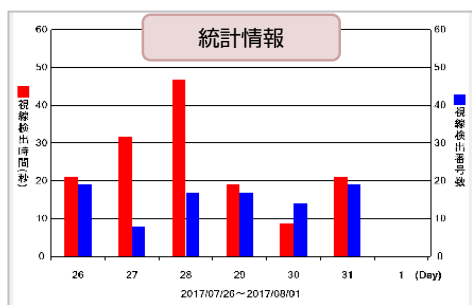
## 製品構成

項目	型番	内容
製品	EyeExpert視線検出基盤	EE-0001 視線センサー 4個、および制御ソフトウェア
		EE-0002 視線センサー 1個、および制御ソフトウェア
ライセンス	EyeExpertデータ出力ライセンス(*1)	EE-L001 視線検出基盤の1年ライセンス
		EE-L002 視線検出基盤の3ヶ月ライセンス
		EE-L003 視線検出基盤の3年ライセンス
活用支援サービス	EyeExpert導入支援サービス	EE-S001 お客様に代わり、EyeExpert製品のインストール、視線センサーの設置、動作確認を実施し、操作説明を行います。経験豊富な技術者が作業を行いますので視線データの収集をスムーズに開始することができます。
	EyeExpert視線データ調査サービス	EE-S004 お客様に代わり、EyeExpertの設置から採取した視線データの可視化・傾向分析を一括して行います。必要な機材は当社で用意しますので、お客様は手間なく手軽に調査結果を得ることができます。
	EyeExpertカスタマイズサービス	個別 製品をお使いいただく上でのお客様固有のご要望に対応します。対応内容は個別に相談させていただきます。 (例：お客様専用ソフトウェアの開発、視線データの可視化や調査)
保守	EyeExpert保守サポート	EE-M001 EyeExpert視線検出基盤に関するQAサポート（1年契約）

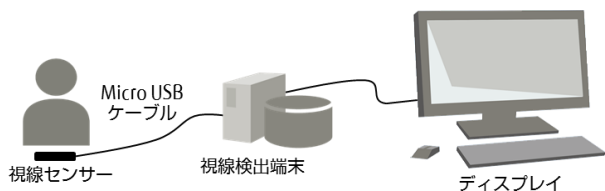
\*1 EyeExpertの導入において必ずご利用いただく必要があります。1ライセンスにつき、視線センサー4個まで接続することができます。

製品・ライセンス・サービス、保守の購入方法、価格につきましてはお問い合わせください。

### ■ 視線データの可視化例



### ■ システム構成例



※視線検出端末(PC)、Micro USBケーブル、ディスプレイ、マウス、キーボードは本製品に含まれません。別途、お客様にご用意いただく必要があります。

### 【システム要件】

項目	動作環境
OS	Windows 7 / Windows 8.1 / Windows 10
CPU	インテル® Core™i7クラス推奨
メモリ	4GB以上推奨
HDD	空き領域100GB以上推奨
USBポート	視線センサー接続数分 (接続センサー数最大4個)

※センサーの最大接続数はご使用のOSに依存します。別資料「製品仕様」をご確認ください。視線センサーを複数接続する場合は、インテル® Core™i7を推奨します。1センサーの場合は、Intel Core-i5で動作可能です。

※本資料に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※本資料に記載されている内容については、予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

### お問い合わせ先

株式会社 富士通コンピュータテクノロジーズ

〒211-8588 川崎市中原区上小田中4-1-1

<http://www.fujitsu.com/jp/fct/>

上記HPにアクセス後、「当社へのお問い合わせ」ページにある「製品・サービスに関するお問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

